

1. 授業の概要(ねらい)

私たちの生きる現代社会はどのような社会であると考えますか?みなさんが生まれた時代と比較して、現在の日本社会はどのように変わったと考えますか?この講義では、現代社会の構造とその実態を把握するための理論と分析手法を説明したうえで、公的データおよび民間データをもとにポスト青年期における社会意識と社会行動の変容を分析し、現代社会のあり方を考えます。

2. 授業の到達目標

- 1)現代社会の構造を把握するための理論と分析手法を理解し、説明できる。
- 2)理論と分析手法を使って、現代社会でおきている問題や課題を発見する。
- 3)現代社会の問題を解決するためには、行政、教育機関、地域、家族がどのような取り組みをするべきか、社会学的知識に基づいた自分の意見を説明できる。

3. 成績評価の方法および基準

授業時間の最後10～15分程度で意見・感想・質問などを記入するリアクションペーパー(20%)と試験の成績(80%)で評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

帝京大学文学部社会学科『多摩学』執筆委員会 多摩学 学文社

5. 準備学修の内容

- ・公的データおよび民間データを使って、現代社会の構造と特徴について自分の考えをまとめる。
- ・MELICで本を3冊以上借りて読み、現代社会についての自分の意見をまとめる。

6. その他履修上の注意事項

基本的には講義形式をとりますが、受講生との双方向の対話を重視しているため、授業中にみなさんの意見や考えを求めることがありますので、積極的に応答してください。また、共に学び合うことも重視しているため、授業中に課すリアクションペーパーの内容は、個人情報を除き、授業中に取り上げることがありますので、承知しておいてください。パソコンによるノートイクを希望する場合には、事前に相談してください。プリントを配布するため、A4サイズのコピー等を持参してください。

7. 授業内容

- 【第1回】 現代社会の構造と特徴について考察する
- 【第2回】 ポスト青年期の変容について考察する(1)
- 【第3回】 ポスト青年期の変容について考察する(2)
- 【第4回】 ポスト青年期の変容について考察する(3)
- 【第5回】 ポスト青年期の変容について考察する(4)
- 【第6回】 ポスト青年期の変容について考察する(5)
- 【第7回】 ポスト青年期の変容について考察する(6)
- 【第8回】 前半のまとめをする
学習到達度の中間確認をする
- 【第9回】 【オンライン授業】多摩地域におけるポスト青年期について考察する(1)
- 【第10回】 多摩地域におけるポスト青年期について考察する(2)
- 【第11回】 現代社会の課題について考える(1)
- 【第12回】 現代社会の課題について考える(2)
- 【第13回】 現代社会の課題についての自分の考えをまとめる練習をする
- 【第14回】 学習到達度の確認をする
- 【第15回】 現代社会の構造と特徴について自分の考えをまとめる練習をする
現代社会に生きる自分の今後の行動目標を立てる